

としょかん南アルプス



南アルプス市立図書館通信 NO.20 2012年4月3日発行 <http://lib.m-alps.ed.jp>



桜が咲きほこり、暖かい日差しが心地よい季節になりました。散歩の途中に図書館に寄って、心安らぐひとときを過ごしませんか？

4月23日は、「子ども読書の日」です。この日から5月12日までの3週間は、「こどもの読書週間」になります。これにあわせ、市内の各図書館ではイベントを開催します。ぜひご家族でご参加ください。

地域の作家を紹介します！ No. 9

いしはら まこと
石原 誠さん

環境省 環境カウンセラー
山梨県立県民の森 森林科学館勤務

著書
『ウンチをしたのはだ～れ？』 大日本図書
『ウンチの手紙』 大日本図書

☆櫛形山の自然情報ブログ発信中☆
「くしがた山からの風 <http://blog.goo.ne.jp/kushigatamori/>」



南アルプス北岳から人里にかけての自然環境が、近年、その姿を大きく変えつつあります。そこには、私たちの生活にも深く関わる様々な問題が横たわっています。それに対し、私たちは、いまだ有効な解決策を見いだせずにいるのが現実です。

地域の自然資源を有効活用することは、豊かな社会を築く上で大切な事ではありません。しかし、資源の実像を把握せず、安易に手を加えることには、取り返しのつかない結果をもたらしかねません。繊細で脆弱な自然環境を人間の手で再生させる事は不可能です。

問題解決の手がかり探しを未来の子どもたちに託すために、今の私たちに来ること。それは、足元の自然環境を見つめ直し、謙虚な態度で関わりながら、次世代に引き渡すこと。動植物の調査や写真、体験を通して、自然との関わり方について考える活動をしています。

櫛形図書館(055-280-3300) 櫛形図書館芦安分館(055-282-7285) 白根桃源図書館(055-284-6010)
八田ふれあい図書館(055-285-5010) わかくさ図書館(055-283-1501) 甲西図書館(055-282-7291)

読書で春をもっと楽しく♪

春をもっと満喫できる、おすすめの本を紹介します。



『桜守のはなし』

佐野藤右衛門／作 講談社

作者は天保3年から続く植木職人“佐野藤右衛門”の18代目、日本各地の桜の保存に努める「桜守」です。桜への愛情がひしひしと伝わってくる1冊です。

『天気でわかる四季の暮らし① 春の天気と暮らし』

日本気象協会／著 新日本出版

春一番、花冷え、五月晴れ…。春の天気は変わりやすいです。黄砂や花粉が舞い、アレルギーの方にはつらい季節でもありますね。そんな春の天気について、知っておきたい知識を得られる本です。



『なぜがいっぱい！宇宙の不思議がわかる事典』

縣秀彦／監修 PHP 研究所

今年の5月21日は、日本の広い範囲で金環日食が見られます。金環日食とは、太陽が月の影にかくれてドーナツの輪のように見える現象です。次に見られるのは、18年後の北海道になってしまいます。この機会に壮大な宇宙の神秘を堪能してみませんか？

『親子で読もう！子どもの安全ブック』

武田信彦／監修 スタジオ タック クリエイティブ

普段の生活の中で子どもたちがすぐにできる安全のコツが紹介されています。子どもを守るための、地域での対策も書かれています。新学期が始まり、子どもの安全に不安を抱いている方、必読です。



『朝つくらないお弁当おかず600』

グラフ社

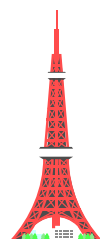
この4月からお弁当生活が始まった方も多いのではないのでしょうか。忙しい朝でも、詰めるだけの楽々お弁当生活を手に入れませんか？メインやサブのおかずなど、メニューがたっぷり載っています。

『小さな球根で楽しむ ナチュラルガーデニング』

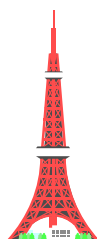
井上まゆ美／著 家の光協会

水仙やチューリップなど、春になるとかわいい花を咲かせる球根植物。球根マスターが、ワンランク上の球根植物のガーデニングについて教えてください。





世界に誇る!! 東京タワー



櫛形図書館のロビーに飾ってある、東京タワーの模型。「なぜここに東京タワーが?」と不思議に思われた方もいるのではないのでしょうか。東京タワーの設計をしたのは、櫛形地区出身の内藤多仲博士です。博士の偉大な功績を称え、飾られています。

東京タワー ここがすごい!



映画「ALWAYS 三丁目の夕日」のなかで、戦後の復興のシンボルとして描かれている東京タワー。世界に誇れる高さとしほしさを持つ東京タワーは、当時の日本人に勇氣と希望を与えました。

有数の地震・台風大国である日本に、当時世界で一番高かったエッフェル塔を越す333メートルものタワーを建てるのは、大変な苦勞でした。東京タワーは、関東大震災の2倍の規模の地震に耐えられるうえ、頭頂部は風速90メートルの強風にも耐えられる構造になっています。コンピューターはおろか電卓さえない時代に、複雑な計算をそろばんや計算尺でおこない、それらを可能にしたのです。そうした努力の結果、シンプルで無駄のない、あの美しい東京タワーが誕生しました。

ロビーにある東京タワーは、実物の75分の1の模型で、高さ4m44cmです。細部まで忠実に再現されているので、ぜひ近くでじっくりとご覧ください。

内藤多仲 (ないとう たちゅう)

明治19年(1886年)榊村(今の南アルプス市曲輪田)で生まれる。東京帝国大学工科大学(今の東京大学工学部)に入学し建築を学ぶ。

耐震建築の理論に取り組み、歌舞伎座・広島平和記念聖堂・山梨県庁・通天閣・名古屋テレビ塔・博多ポートタワーなどの設計をした。日本を代表する数多くの塔を手掛けたことから、塔博士とも呼ばれている。



『内藤多仲博士に学ぶ』
内藤多仲博士生誕120周年記念誌

東京タワーと東京スカイツリーの企画展を開催します!!

5月22日に開業する東京の新名所・東京スカイツリー。世界一の高さを誇る電波塔としても注目を集めています。櫛形図書館では東京タワーと東京スカイツリー、2つのタワーを紹介する企画展を行います。東京スカイツリーへお出かけになる前に、この展示をご覧ください。きっと楽しさが増すはずですよ。

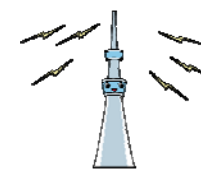
ふたつの塔の物語 東京タワー・東京スカイツリー

会期：4月28日(土)～6月24日(日)

場所：櫛形生涯学習センター 展示室

あわせて開催します!

- *東京タワーと東京スカイツリーの折り紙教室
- *DVD上映会
プロジェクトX挑戦者たち
『東京タワー 恋人たちの戦い』



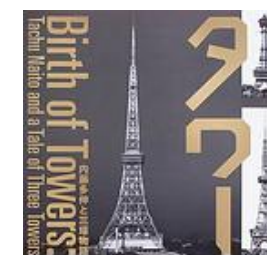
お楽しみに♪

関連資料紹介

ここで紹介している資料はすべて市内の図書館で所蔵しています。東京タワーの建築秘話や、懐かしい昭和30年代の様子などをご覧ください。



『東京スカイツリーと東京タワー』
細野透/著
建築資料研究社



『タワー』
内藤多仲と三塔物語
INAX出版

『プロジェクトX挑戦者たち 11 東京タワー 恋人たちの戦い』

コミック版
菊池としを/作画
NHKプロジェクトX制作班/原作
宙出版



『三丁目の夕日の時代』

東京タワー篇
小学館



『東京タワー』
安原直樹/著
新風舎



『東京タワーが見た日本 1958-2008』
堺屋太一/編
日本経済新聞出版社